

2022年度 基礎研修Ⅲ 開催のご案内

滋賀県社会福祉士会では、2012年度に改正された日本社会福祉士会生涯研修制度に則り下記の通り、基礎研修Ⅲを開催いたします。

基礎研修Ⅲでは基礎研修ⅠおよびⅡの内容を踏まえ、**実践の言語化**や**事例検討会の運営**や**スーパービジョン**についても学び、体験するプログラムとなっています。

学びと交流の場にぜひ、この研修を活用ください。

※ 尚、本研修の科目は認定社会福祉士制度の指定科目となっています。

● 開催日(修了には下記の全日程の出席が必要です。)

| 開催日 | 時間 | 科目 |
|----------------|------------|---|
| 2022年5月21日(土) | 9:30~16:50 | ・対人援助と事例研究(講義) ・事例研究の基本的枠組み(講義) ・事例研究の方法としてのケースカンファレンス(講義) |
| 2022年6月18日(土) | 9:30~16:00 | ・事例研究のための事例のまとめ方(講義) ・実践事例演習Ⅱ(報告会)(事前課題・修了レポートあり) |
| 2022年7月9日(土) | 9:30~15:30 | ・模擬事例検討会(講義・演習)(事前課題・修了レポートあり) |
| 2022年7月30日(土) | 9:30~16:50 | ・意思決定の支援(講義・演習)(事前課題・修了レポートあり) |
| 2022年8月20日(土) | 9:30~16:50 | 地域における福祉活動の実際① ・地域における福祉活動(講義・事例・演習)(事前課題あり) |
| 2022年9月17日(土) | 9:30~16:50 | ・社会福祉の組織と組織マネジメント(職場内コーディネーター)の意義 会議運営(講義中心) ・福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント |
| 2022年10月8日(土) | 9:30~13:00 | ・リスクマネジメント、苦情解決システム(苦情受付・分析・解決)、 |
| 2022年10月29日(土) | 9:30~16:00 | ・事例研究(苦情、リスク、サービス評価)(演習) (事前課題・修了レポートあり) |
| 2022年11月19日(土) | 9:30~16:50 | 地域における福祉活動の実際② ・地域の課題の解決に向けた解決策について(演習) (中間課題・修了レポートあり) |
| 2022年12月17日(土) | 9:30~16:00 | ・新人教育プログラム(講義・演習)(事前課題・修了レポートあり) |
| 2023年1月21日(土) | 9:30~15:00 | ・スーパービジョンのモデルセッション(講義・演習)(事前課題あり) |

● 研修形態

会場での対面受講とします。(会場は決まり次第ご案内します)
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、Zoomによるオンライン研修に変更する場合があります。

● 受講対象者

- ・ 2021年度までに基礎研修Ⅱを修了(もしくは修了見込)した会員
- ・ その他、滋賀県内に在住・在勤の社会福祉士
(旧・生涯研修制度の基礎課程を修了された会員は科目単位の申込も可能とします。)
→詳しくは裏面をご覧ください。

● 定員:30名

(研修の性質上、定員超過の場合は年間通して受講いただける方を優先します。)

● 受講費用(滋賀県社会福祉士会入会手続き中の方は会員とみなします。)

滋賀県社会福祉士会会員:20,000円

滋賀県社会福祉士会未入会:40,000円

※ この他に指定のテキスト代を実費としていただきます。(予価:4,620円)

(ワークブックのみの場合予価660円)

- 申込受付期間と申込方法：(先着順ではありません)

2022年2月21日(月)～3月18日(金)16:00まで

滋賀県社会福祉士会事務局へ受講申込書をFAXまたはメール添付にて受け付けます。
未入会の方は社会福祉士登録証のコピーを添付してください。

- 受講決定と受講費納付について

上記期間終了後、受講対象者を決定し、申込みいただいた方全てに受講可否の通知をします。
受講費納付方法につきましては受講決定後、受講可否通知とともにご案内いたします。

- 基礎課程の全体像について

| 研修名 | 標準修了年数 | ねらい | 到達点 |
|---------|--------|---|--|
| 基礎研修Ⅰ～Ⅲ | 3年 | 社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につける。 | ① 社会福祉士の倫理綱領を理解する ② 社会福祉士共通基盤の基礎を身につける ③ 社会福祉援助の展開過程をふまえた実践ができる ④ スーパービジョンについて理解ができる ⑤ 生涯研修について理解する ⑥ 自らの実践力や専門性を高めるために自己研鑽ができる |

このうち、基礎研修Ⅲの全体像は以下の通りです。

| 研修名 | 標準修了年数 | ねらい | 到達点 |
|-------|--------|------------------------------------|--|
| 基礎研修Ⅲ | 1年 | 社会福祉士として共通に必要な知識・技術を、実践と照らし合わせて学ぶ。 | ① 社会福祉援助の展開過程をふまえた実践の言語化や評価ができる。 ② 事例検討会を運営することができる。 ③ スーパービジョンを体験する。 ④ 自らの実践について評価し研鑽につなぐことができる。 |

公益社団法人日本社会福祉士会 生涯研修センター発行『生涯研修手帳』より引用

- 修了基準

全日程の集合研修への参加、事前課題および修了レポートを全て提出することになります。

- お問い合わせ先

滋賀県社会福祉士会事務局 TEL:077-561-3811 メール→shiga2944@sirius.ocn.ne.jp
FAX:077-561-3835

- ※ 旧・生涯研修制度共通研修課程(60単位以上)の申請を1回以上行っている会員の皆様へ上記の会員の方については定員に余裕のある場合、科目ごとの受講も可能とします。

(旧・生涯研修制度の経過措置の適用を受けておられない方は2021年度以降基礎研修Ⅰと基礎研修Ⅱを両方修了されることで基礎研修Ⅱ修了翌年度から受講可能となります。)

- ・ 申込要件は、過去に旧・生涯研修制度の基礎課程修了の申請を行った会員とします。
- ・ 申し込む際には受講申込書の余白に受講希望科目を明記してください。
- ・ 申込締切は各開催日の1か月前とします。
- ・ 受講料については1科目につき1,000円を当日徴収します。
(集合研修および同日に2科目(終日)受講の場合は2,000円となります。)
- ・ 事前課題が必要な科目については課題提出を受講要件とします。
- ・ その他、お問い合わせにつきましては上記お問い合わせ先をお願いします。

2022年度 基礎研修Ⅲ 受講申込書

(公社)滋賀県社会福祉士会 事務局 行

FAX: 077-561-3835

E-mail: shiga2944@sirius.ocn.ne.jp

| | | |
|---|--|--|
| ※申込み | 基礎Ⅲ新規 ・ 基礎Ⅲ延長 | |
| ※受講者番号 (基礎Ⅰ・Ⅱと同番号) | | |
| ふりがな ※氏 名 | | |
| 会員・非会員 ※(いずれかに○印) | 会員番号 | 社会福祉士登録番号 |
| | 未入会の方は社会福祉士登録証のコピーを添付してください | |
| ※勤務先 | | |
| ※連絡先 | (自宅・職場) | 希望される連絡先に○印をつけてください |
| | ※住所(本会からの基礎研修Ⅲ関連の郵送物の送付先となります) 〒 | |
| | (確実にお手元に届くように自宅の方は部屋番号など、 職場の方は所属部署などをご記入いただきますよう ご協力をお願いいたします。) | |
| | ※電話 | |
| | FAX | |
| | ※E-mail | |
| (各種連絡等に必要ですので、必ず記入してください。資料等送付する場合がありますので、できるだけパソコンのアドレスをお願いします。) | | |
| 緊急連絡先 (当日確実に連絡のつく電話番号) | 上記の連絡先の電話番号と異なる方はご記入ください。 | |
| テキストの購入確認 | 要 ・ 不要 | テキストは一部改訂される場合がありますが、現在お手持ちのテキストで受講することは可能です。(ワークブックは購入する必要があります。) |

※は全てご記入ください。

申込期間：2022年2月21日(月)～3月18日(金)16:00まで

※先着順ではございません。申込希望の方は期間厳守でお願いします。

過去の旧・生涯研修制度を修了された方につきまして科目単位の受講希望の方は
受講希望科目を以下の余白にお書きください。